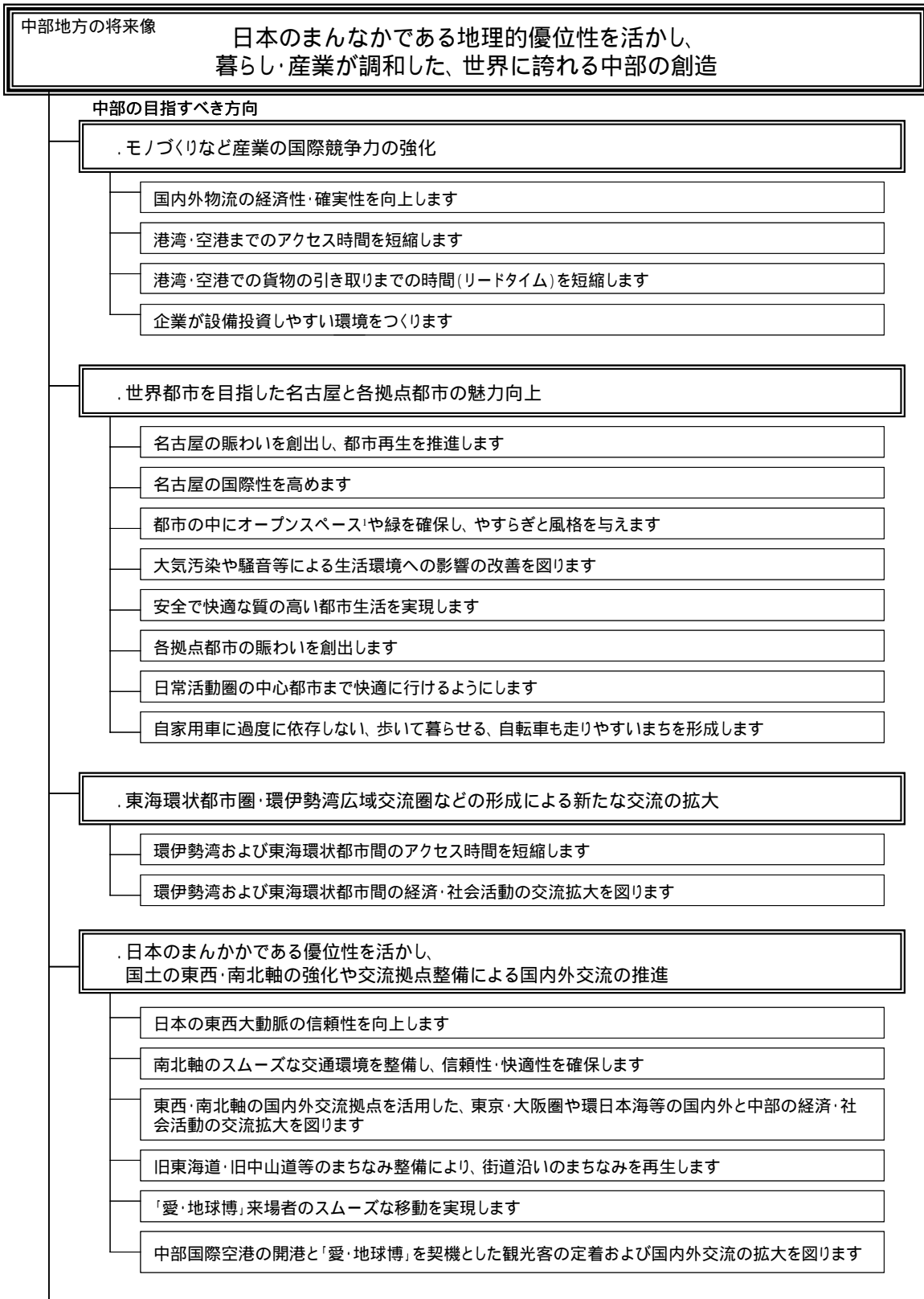


## 第2部 目指すべき方向と具体的な目標

### 第1章 政策体系



<sup>1</sup> オープンスペース：[open space] 都市における，建物などのない空いたゆとり空間。公園・広場・河川の水辺・敷地内の空地など。

## 中部の目指すべき方向

### . 中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興

- 水質・水量改善を図り、良好な水環境を保全・回復します
- 自然環境の保全・再生・創出および森林管理を推進します
- 温室効果ガス排出削減等の地球温暖化対策を推進します
- 循環型経済社会を構築します
- 農山漁村地域の魅力を向上します
- 生活圏域や流域の連携を強化します
- 自然環境・歴史・文化資源を再生・活用した魅力ある地域づくりを進めます
- もう一度訪れたいと思う魅力ある地域づくりを進めます

### . 誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現

- 住宅や住環境の水準を高め、健康でより豊かな住まいづくりを推進します
- ニーズにあった住宅を安心して選択できる環境を整備します
- 公共交通機関の利便性を向上します
- IT技術を活用した暮らしに役立つ情報を入手しやすくします
- ユニバーサルデザイン<sup>1</sup>が実感できる社会を実現します
- 安全で安心して移動できる生活環境をつくります
- 誇りを持って住むことができる地域づくり・まちづくりを目指します
- まちづくりを進めるグループ作りやその活動および女性や子供の視点に立った活動を支援します

### . 東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり

- 地震等に対する安全性を確保します
- 風水害等(洪水・津波・高潮・土砂災害等を含む)に対する安全性を確保します
- あらゆる災害が発生した場合に被害を最小限に抑え、その対応・復旧が効率的に行えるようにします
- 信頼性のある社会資本を維持します

<sup>1</sup> ユニバーサルデザイン：[Universal Design]障害者はもちろん誰もが使える、すべての人のための製品・建物・空間などに対するデザイン。

各目指すべき方向の対象とする地域と構成

～ の方向は、中部地方の課題を克服し、中部地方の産業面での特徴や日本のまんなかにあるという地理的優位性、中部国際空港や「愛・地球博」といった国際的な事業の展開といった中部地方の特性を活かして、特定地域において重点的に取り組むものとして掲げています。

また、～ の方向は、地域住民の暮らし・生活の向上や安全・安心の確保及び自然・環境を活かした地域の個性ある発展といった中部地方全体で等しく達成すべき目標であるとともに、～ を実現するための土台となるものとして掲げています。



各目指すべき方向と当面取り組む主要なプロジェクト

広域的・横断的・先導的な観点から、中部地域全体として重要であると共通認識され、今後5年程度で予定している各施策を取りまとめた、「当面取り組む主要なプロジェクト」を設定し、各機関との連携を図りながら、目指すべき方向の実現に向けて各プロジェクトを推進します。

I	<b>モノづくりなど産業の国際競争力の強化</b>
	名古屋港国際競争力強化プロジェクト 中部国際空港国際競争力強化プロジェクト 四日市等特区制度を活用した産業活性化支援プロジェクト
	<b>世界都市を目指した名古屋および各拠点都市の魅力向上</b>
	名古屋にぎわい創出プロジェクト 名古屋都市圏交通リーディングプロジェクト 岐阜等拠点市街地再生プロジェクト
	<b>東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの 形成による新たな交流の拡大</b>
	東海環状ものづくり回廊プロジェクト
	<b>日本のまんなかである優位性を活かし、国土の東西・ 南北軸の強化や交流拠点整備による国内外交流の推進</b>
	東海道・南北大交流プロジェクト 「愛・地球博」まち・ウエルカムプロジェクト
	<b>中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを 活かした地域づくり、観光振興</b>
	伊勢湾再生プロジェクト エコ・中部プロジェクト 歴史・文化・自然を活かした中部観光交流拡大プロジェクト
	<b>誰もが生き生きとして暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現</b>
	中部の豊かな住まいづくりプロジェクト 静岡等交通結節点ユニバーサルデザインプロジェクト 住民と協働した地域づくりプロジェクト
	<b>東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり</b>
	東海地震等対策強化プロジェクト 風水害・渇水に強い地域づくりプロジェクト 防災情報提供プロジェクト